

給食だより 2月

粉河学校給食センター



この月の上では春を迎えましたが、まだまだ厳しい寒さが続いています。体調を崩しがちになりやすい季節です。節分に「鬼は外、福は内」と豆まきをして、病気や災いを追いはらい、福を呼びこみましょう。また、豆には栄養がたくさんつまっていますので、いり豆や豆を使った料理を食べて元気に過ごしましょう。

節分（せつぶん）

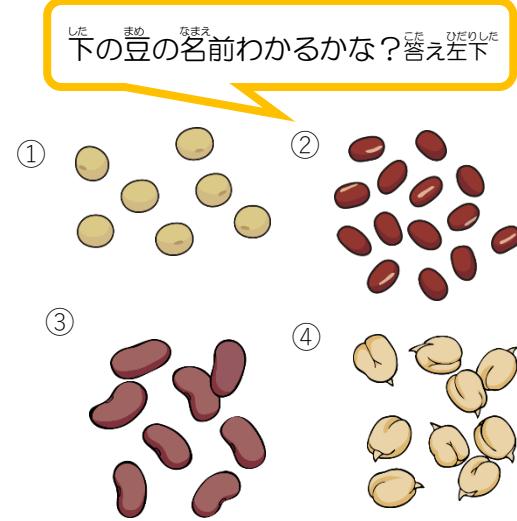
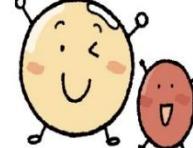
節分は、もともと立春、立夏、立秋、立冬の前日のことでしたが、今では立春の前日のことだけをいうようになりました。節分にいり豆を年の数や年にひとつ足した数を食べると1年を元気にすごすことができるといわれています。豆まきや、柊の枝に焼いたいわしの頭をさした「やいかがし」には、鬼（病気や災い）を追いはらうという意味があります。

*給食は、いわしの梅煮と豚肉と大豆のみそ煮の献立です。



もっと豆を食べましょう

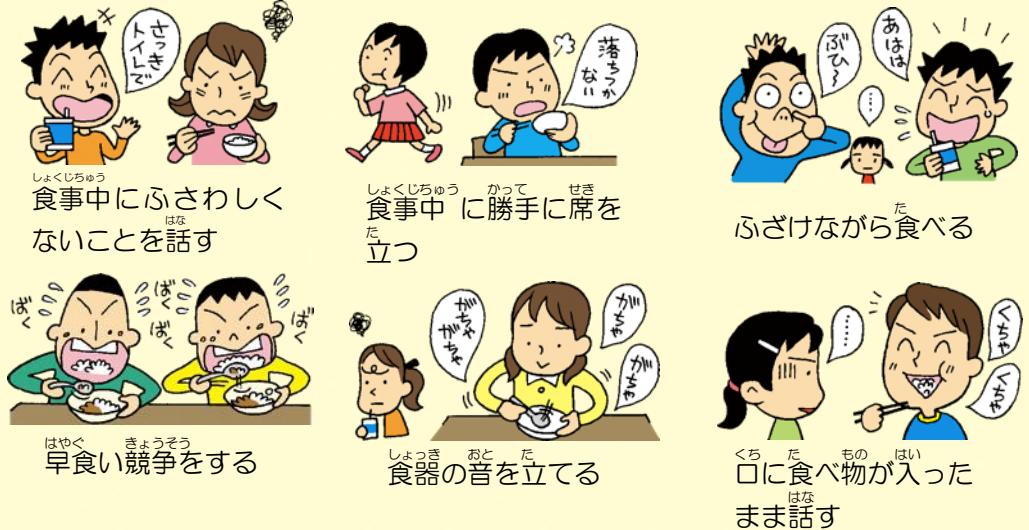
豆には大豆やあずき、いんげんまめなど、いろいろな種類があります。豆は食物繊維を多く含んでいます。食物繊維は糖や脂質の吸収を遅らせたり、便秘を予防したりする働きがあります。水煮なども活用しながら積極的に豆を食べましょう。



①豆ごや ②豆ソラノイハ ③豆豆卵 ④豆豆 ⑤豆豆

ちょっと待って！ それは給食マナー違反！

次のようなことはマナー違反なので、やめましょう。



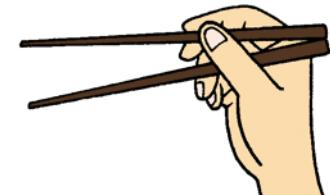
はしを正しく持って動かしてみましょう



えんぴつのように、
はしを1本持ちます。



もう1本のはしを親指の
つけ根と薬指の先では
さみます。



親指、人差し指、中指で
上のはしを動かします。下
のはしは動かしません。

よい姿勢で食べよう



よい姿勢で食べると、しっかり噛めて
消化・吸収もよくなります。